

# 彼方小だより

児童数配付

富田 林市立 彼方小学校

令和 6年 2月号

## 地震の避難訓練を行いました

令和6年能登半島地震で被災されました皆さまには、心からお見舞い申し上げます。

本校では、平成7年1月に起こった阪神・淡路大震災を忘れないよう、毎年1月に地震の避難訓練を行っています。今回は、休み時間に地震が起こった想定です。子どもたちには、事前に「お（さない）・は（しらない）・し（やべらない）・も（どらない）」の約束を守って避難することや、休み時間中の避難の仕方を伝えるとともに、避難訓練がいつあるかはわからないことを伝えました。さて、避難訓練の当日です。地震発生を伝える1回めの放送が流れると、運動場にいた子どもたちはすぐに、運動場の真ん中に身をかがめて集まってきました。そして、気をつけて避難するよう第2回めの放送が流れると、子どもたちは「お・は・し・も」の約束を守って校舎より運動場へ避難していました。

地震はいつ起こるかわかりません。また、どこにいる時に起こるかもわかりません。私は、平成30年6月に起こった大阪北部地震の時に、大阪市内のビル街を歩いていました。はじめは、「あれ、めまいかな？」と思ったのですが、携帯電話から緊急地震速報が流れ、「地震や！」と認識しました。周りを見ると、しゃがんでいる人や、あわてて上を見ている人、さまざまでした。私は、窓ガラスが落ちてくるかもしれないと、あわててビルから少しでも離れようとしたことを覚えています。

子どもたちが学校にいる時に地震が起こった場合、教室で教員が授業をしているとは限りません。休み時間かもしれませんし、掃除の時間かもしれません。今回は、子どもたちにとって、実践的な避難訓練であったと思います。また、ご家庭でも、地震が起こったらどうするか、どこへ避難するのか等、話し合う機会をお持ちいただければと思います。

おさない



はしらない



しゃべらない



もどらない

